

## &lt; 介護・医療連携推進会議における評価\_様式例 &gt; ※公表用

## 【事業所概要】

法人名	株式会社 太陽メディケアサービス	事業所名	メッツ川崎ヘルパーステーション
所在地	(〒 940-0864) 新潟県長岡市川崎2丁目2478番地1		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

- ・要介護者の心身の特性を踏まえ、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう生活全般にわたるケアサービスを行う。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 2018 年 10 月 31 日	従業者等自己評価 実施人数	( 18 ) 人	※管理者を含む
----------------	---------------------	------------------	----------	---------

## 【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2019 年 2 月 19 日	出席人数 (合計)	( 12 ) 人	※自事業所職員を含む
出席者 (内訳)	<input type="checkbox"/> 自事業所職員 ( 4 人) <input type="checkbox"/> 市町村職員 ( 3 人) <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 地域住民の代表者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 利用者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 利用者の家族 ( 1 人) <input type="checkbox"/> 知見を有する者 ( 1 人) <input type="checkbox"/> その他 ( 人)			

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価	
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内研修を行い事業所の方向性について職員一人ひとりが理解できるように努める。</li> <li>・外部研修へ参加し得た情報を事業所へフィードバックしスキルアップを図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内研修に取り組むことはできなかったが、法人内研修参加を重点的に行なった。外部講師の法人内研修にも参加した。</li> <li>・年2回の面談を通じて職員の特性の把握に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念の理解にばらつきがあるため、ミーティングを通して意識の統一を図る。</li> <li>・事業所内研修が未実施となっているため来年度の課題としたい。</li> </ul>	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～21)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期間を区切ることなくアセスメント・カンファレンスを細かく行い、ご利用者様の状態にあった計画、援助を実施する。</li> <li>・ご利用者様の状況を把握したうえで自立に向けた目標を立て、援助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状態の変化に合わせた柔軟な対応を行っている。</li> <li>・定期巡回サービスが適当でないお客様に関してはこちらから提案し訪問介護へ移行したお客様もいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後ご利用者様の状態変化を見逃さず援助を行っていく。</li> <li>・定期巡回サービスの特性について理解にばらつきがあるためミーティングを活用し理解を深める。</li> </ul>
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 22～27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーマル、インフォーマルサービスや包括的なサポート体制への提案ができるように地域資源について学習を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の学習については具体的な取り組みはできなかった。</li> <li>・積極的にリハビリ会議等に参加し多職種との連携を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の学習について今後も取り組んでいく。</li> </ul>
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 28～32)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の民生委員の方にも定期巡回サービスを周知する。</li> <li>・近隣の民生委員の方にも介護医療連携推進会議に出席いただけるよう働きかけていく。</li> <li>・広報を作成し、近隣の回覧板等で周知活動をしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナーシングホームメッツ川崎にて開催された夏祭りに定期巡回のお客様も参加し、地域住民との交流の機会を持った。</li> <li>・民生委員への働きかけ、広報の作成はできていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との交流の機会を持てるようなイベントに参加していく。</li> <li>・近隣の民生委員の方への働きかけ、広報の作成を今後の課題としたい。</li> </ul>

<p>Ⅲ. 結果評価 (評価項目 33～34)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な援助の中で目標の達成や利用者の気持ちを汲み取り、寄り添った計画を立て、援助を行う。</li> <li>・ご利用者の状況を把握したうえで自立に向けた目標を立て、援助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の援助の中でご利用者の要望を汲み取り、自立に向けた計画、援助を行っている。</li> <li>・苦情や要望についてはその都度細かく聞き取りを行い、苦情報告書にまとめたものを回覧し周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後ご利用者様一人ひとりに寄り添った計画、援助を実行できるよう努める。</li> </ul>
---------------------------------	---	---	--

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・介護・医療連携推進会議における評価の総括を記載します

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目	評価結果	改善計画	
<p>I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念の理解にばらつきがあるため、ミーティングを通して意識の統一を図る。</li> <li>・事業所内研修が未実施となっているため来年度の課題としたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内研修を行い事業所の方向性、理念について職員一人ひとりが理解できるように努める。</li> <li>・介護医療連携推進会議への職員の参加を促す。</li> </ul>	
<p>Ⅱ. サービス提供等の評価</p>	<p>1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～21)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の状態変化を見逃さず援助を行っている。</li> <li>・定期巡回サービスの特性について理解にばらつきがあるためミーティングを活用し理解を深める必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期巡回サービスの理解についてミーティング等を活用し理解を深める。</li> <li>・今後ご利用者の状態変化を見逃さず援助を行うため、外部講師も招く法人内研修に参加し職員一人ひとりのスキルアップを図る。</li> </ul>
<p>2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 22～27)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の学習について今後も取り組んでいく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーマル、インフォーマルサービスや包括的なサポート体制への提案ができるように地域資源について学習を進める。</li> </ul>	
<p>3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 28～32)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との交流の機会を持てるようなイベントに参加していく。</li> <li>・近隣の民生委員の方への働きかけ、広報の作成を今後の課題としたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の民生委員の方にも介護医療連携推進会議に出席いただけるよう働きかけていく。</li> <li>・広報を作成し、近隣の回覧板等で周知活動をしていく。</li> <li>・地域のイベントに参加し地域交流を図る。</li> </ul>	

<p>Ⅲ. 結果評価 (評価項目 33～34)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様一人ひとりに寄り添った計画、援助を実行できるよう努めている。</li> <li>・苦情や要望についてはその都度細かく聞き取りを行い、苦情報告書にまとめたものを回覧し周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な援助の中で目標の達成や利用者の気持ちを汲み取り、寄り添った計画を立て、援助を行う。</li> <li>・ご利用者様の状況を把握したうえで自立に向けた目標を立て、援助する。</li> <li>・苦情や要望を伝えやすい信頼関係を築くよう風通しの良い事業所運営に努める。</li> </ul>
---------------------------------	---	---

※自己評価・介護・医療連携推進会議における評価の総括を記載します